

(一社)千葉県警備業協会「セーフティフォーラム2022in千葉」

警備員の労災事故ゼロへ

「警備の日」も周知 総勢80人が出席

（一社）千葉県警備業協会（加藤智行会長）の主催による「セーフティフォーラム2022in千葉」が11日、千葉市内の三井ガーデンホテル千葉で開かれ、総勢約80人が出席。会員に対して、11月1日の「警備の日」の周知を図るとともに、警備員の労働災害事故ゼロを目指す労働安全衛生大会として、青年部会員が主体となり企画・運営したもので、今年で7回目を数えた。来賓として、県警察本部生活安全部の齋藤孝之・風俗保安課長、千葉市消防局警防部の鮫島秀司・救急課長らが祝辞。さらに特別講演では、千葉労働局労働基準部健康安全課の磯野宗徳・副主任産業安全専門官による「警備業における労働災害防止について」と、㈱オークスバストフィットネスの山形貴枝・マネージャー兼スーパーバイザーによる「身体機能の強化による転倒事故の防止について」をテーマに話を聞いた。

安全はすべてにおいて優先

（一社）千葉県警備業協会 会長 加藤 智行



今年度もコロナが収束しない中で開催となりましたが、青年部会員からは「安全はすべてにおいて優先する」という考えのもと、警備員の悲惨な労働災害を一件でも減らしたいという強い思いから開催するに至ったものと聞いており、協会会長としても

警備業界は生活安全の中核

千葉県警察本部風俗保安課長 齋藤 孝之



せっかくの機会をいただきましたので、私から千葉県内の治安情勢について、お話ししたいと思います。
まず、治安情勢の目安となる千葉県内の刑法犯認知件数ですが、暫定値ではありますが、本年10月末現在で2万8



鮫島・千葉市消防局救急課長が祝辞



磯野・千葉労働局産業安全専門官が講演



山形・マネージャー兼スーパーバイザー

千葉県内における事故ではありませんが、令和4年10月17日の午後10時40分ごろ、岐阜県内の国道において、工事に伴う交通誘導警備に従事していた警備員が、突っ込んできた中型トラックに衝突され死亡するという事故が発生。さらには、東京都内でも10月26日に、建築現場で警備員がトラックにひかれて死亡する事故も発生しております。これは決して他人事ではありません。引き続き、交通誘導警備現場をはじめとして、現場では常に事故に遭遇するリスクを抱えているというところを再認識し、安全教育及び現場指導の徹底を期していただきますようお願い申し上げます。

今年の会報7月号には「令和3年度中の県下加盟会社における労働災害事故の発生状況」について掲載させていただきましたが、令和2年と同様に、①12月以降、年度末に向けて事故が増加している②午前中に通勤災害を含めて事故が多く発生している③年齢別では業務災害・通勤災害とも、50歳代以上の方で半数以上を占めている④業務災害の事故原因で最も多いのが「転倒事故」である「ことごとく」県下加盟会社における労働災害の特徴や傾向が見取れました。皆様方には、これらの分析結果を社内での安全教育等の機会に活用していただき、労働災害事故「ゼロ」への取り組み

と、前年同期比で約3億2600万円増加している状況にあります。
次に、交通事故発生状況についてですが、本年10月末現在、千葉県内における交通人身事故の発生件数は1万618件と、前年同期比で114件減少しています。しかしながら、交通事故死者数は100人であり、前年同期比で6人増加しています。この交通事故死者数については、暫定ではありますが、全国ワースト4位であり、依然として厳しい情勢にあります。
今年も残り2か月を切り、これから年末を迎えるにあたり、事件・事故の発生増加が懸念されることでありま

す。
特に事件関係では、金融機関やコンビニエンス・ストア等に対する凶器等を使用した強盗事件など、重要凶悪事件の発生が危惧されることでもあります。
また、交通事故に関しては、薄暮時間帯や夜間帯における交通死亡事故が増加する傾向にあるほか、飲酒運転による重大事故の発生も懸念されることでもあります。
県警では、このような情勢下において、県民の安全・安心を確保するために、官民連携を一層強化し、各種対策を講じていくものであります。特に、生活安全産業の中核をなす警備業界の皆様方の存



心身ともに充実した生活を送れるように、講演の中に運動指導を取り入れている

各部門表彰



【標語部門】優秀賞の八木氏 【ポスター部門】最優秀賞の安達氏(左)と優秀賞の山本氏 【ポスター部門】入選作品 【論文部門】最優秀賞の中島氏(中央)を囲んで優秀賞の谷内氏(左)と八幡氏

- 【最優秀賞】**
 - 労働災害を防止するために（中島久美子・㈱日警保安）
 - 労働安全と健康を守るという重い責任があることを自覚し、強固な意志と実行力を自社の中で示していただきたいと思えます。
- 【優秀賞】**
 - 労働災害防止に向けた業界風土の構築（露崎 哲・総合警備保障㈱）
 - 警備業界における労働災害発生状況の分析及び各種対策について（小林裕也・総合警備保障㈱）
 - 労働災害と発展（泉 章徳・ALSOCK千葉㈱）
- 【優秀賞】**
 - H&H（山本秀一・㈱エムサス）
 - 立ち止まり考えよう 身の回りの危険（鈴木 毅・㈱京業商事）
 - 「指差呼称」で危険の予知（江副保道・㈱日警保安）
 - お足元へ注意ください！（柳原杏菜・㈱エムサス）
 - 健康診断で早期発見を（小西香澄・㈱ニッケイ・ライフセキュリティ）
- 【優秀賞】**
 - 慣れと油断が命取り初心忘れず安全確認（中村延枝・㈱日警保安）
 - あわてず焦らず一呼吸ゆとりの心で安全作業（八木康史・㈱スワット）
 - 安全は一人ひとりが責任者必ず守ろう基本と手順（内藤 浩・㈱ニッケイ・ライフセキュリティ）

大会宣言

われわれ（一社）千葉県警備業協会会員は、各種警備業務を通じて社会公共の安全に寄与するという確固たる基本理念のもと、安全産業の中核業界として、警備業が果たす社会的役割を的確に遂行することを責務とする。

県民が肌で感じる安全・安心な生活環境を確保するには、警備業務を通じた事件・事故等を絶対に惹き起してはならないという、業界の宿命があることを忘れてはならない。

そこで、組織を上げて次のことを実践していく。

- 1 われわれは、協会の基本理念を堅持していくため、誰もが安全で安心して働くことのできる明るい職場づくりを邁進する。
- 2 われわれは、コンプライアンスと警備業務の適正化に全力で努める。
- 3 われわれは、率先垂範し、危機管理と労働災害の防止に努める。
- 4 われわれは、適正な労働環境を確保するため、警備員の健康管理体制の充実に努める。

以上、宣言する。

2022年11月11日

安全、安心街づくりに貢献します

一般社団法人 千葉県警備業協会

会長 加藤 智行

〒260-0027 千葉市中央区新田町 4-25 パル・サンライト 2階 TEL: 043-246-3205 FAX: 043-247-6976 URL: <http://www.chikeikyo.or.jp/>

MSAS 株式会社 エムサス

代表取締役社長 岩淵 克人

〒260-0015 千葉市中央区富士見 2-22-6 富士ビル 3階
TEL: 043-221-6566 FAX: 043-221-6544 URL: <https://msas.co.jp/>

セントラル警備保障

千葉支社長 杉山 和宏

〒260-0027 千葉市中央区新田町 36-15 千葉テックビル 7階
TEL: 043-441-7181 FAX: 043-238-9736 URL: <https://www.we-are-csp.co.jp/>